域マリンピッ

このかわら版は、雄武町における水産業を核としたまちづくり(地域マリンビジョン(以下 MV)※) について、活動内容を皆様にお知らせするため発行しております。

消費者との交流を広げました!

2月13日(木)、栃木県大田原市で生 活クラブ生活協同組合・栃木の組合員との 雄武消費地交流会が行われました。

雄武の漁業、畜産をテーマにした勉強会 をはじめ、雄武産食材を使用した料理講習 会では、「カニご飯」「アンガス牛のロース トビーフ」など4品を紹介。 産地である雄 武町への関心と消費者との交流を広げる ことができました。



栃木の思い出・



撮影場所 : 日光東照宮







①カニご飯 ②鮭の三平汁 ③ホタテのキウイド レッシングかけ ④アンガス牛のローストビーフ



ホタテ漁はじまる!

3月1日(土)から順次、漁船の下架作業が開 始。3月8日(土)からは、管内のトップを切り ホタテ漁がスタートしました。

この時期のホタテ漁は、ホタテ稚貝を放流する 準備として、前年に操業した海域で取り残したホ タテを漁獲するとともに、天敵であるヒトデの駆 除も行っています。

※地域マリンビジョンとは?

北海道開発局においては、明日の活力ある北海道水産業の将来像を「北海道マリンビジョン21」として示して います。雄武町では、「北海道マリンビジョン21」に示された主旨に賛同し、H17 年度より「雄武地域マリンビ ジョン」の検討を進めており、平成19年12月にモデル地域に指定されました。



1月はこんな活動がありました。



ホタテの生産と流通を学ぶ

1月21日(火)、第6回雄武漁協「漁業セミ ナー」が開催されました。

北大大学院工藤準教授をはじめ、道漁連、中 央水試等から講師を招き、ホタテの生産と流通 をテーマに講演が行われ、参加した漁業者らは、 生産活動に活かすため、生産・流通の現状と今 後の見通しについて理解を深めていました。



地元の思いをビジョンに!

1月27日(月)、第11回雄武地域マリンビ ジョン協議会が開催されました。

"海・山・人が育んだ「雄武の宝」によるま ちおこし"を実現するため、地域一体となった 取り組みを継続するとともに、新たな課題に対 応するためのマリンビジョンの見直しと、生 産・流通の核となる港の将来像を描いていくた めに、これからも意見を出し合っていくことを 確認しました。



継続が力になる!!

1月29日(火)、第48回雄武漁協女性部通 常総会が開催されました。

海をきれいにする運動や漁協運動への参加の ほか、明るく豊かな漁村づくりに全力を注ぐこと を確認しました。また、会員数が減少していきて いる現状について、今後も継続して活動ができる よう協力していく必要があるとの意見がありま した。



今年のホタテ漁は、

15,000 t

が目標です。



【編集・発行】

雄武地域マリンビジョン事務局

【お問い合わせ先】

雄武町役場 産業振興課 水産係 Tel 0158-84-2121 Fax 0158-84-2844

mail sangyo@town.oumu.hokkaido.jp

